

単元名 クリスタルアニマル(立体)

配当時間 4時間

- 単元の目標 (1) 思いに合う形や色を見付け、材料の組み合わせ方や切り方を工夫して表すことができる。
 (2) 光を通す材料を組み合わせながら、自分だけのオリジナルアニマルを考えるとともに、友達と作品を見合ってよさや面白さを見付け、感じ取ることができる。
 (3) 光を通す材料を組み合わせることで立体に表すことを楽しもうとする。

標準的な展開例

03080301_001

【準備等】 光を通す透明な材料（ペットボトル・たまごパック・ゼリー容器・アイスのスプーンなど），セロハンテープ，LEDライト，色セロハン，両面テープ，透明粘着テープ，ビニルチューブ，プラスチック段ボール，はさみ，ペットボトルばさみ，きり，化学接着剤など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 光を通す素材の組み合わせ方について興味や関心を持ち作品作りの計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○集めた材料を見て，その特徴に気付く。 <ul style="list-style-type: none"> ・透き通っている ・いろいろな形，色がある ★透明な材料を組み合わせることで，光が透き通る動物をつくる <p>○光を当てた材料を見て，見え方の違いや，美しさに気付く。</p> <p>○つくる計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに完成図をかく ・ワークシートに必要な材料，工夫することなどをメモする </p> <p>2～3 ペットボトルやその他の透明素材の組み合わせ方など工夫して表す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ペットボトルの切り開き方を工夫して，セロハンテープなどで接合し，自分なりの形を表す。 ○その他の透明素材や身近材料を使って飾ったり，色水や油性マーカーなどを使ったりして着色する。 <p>4 光を当てて並べたオリジナルアニマルの世界を鑑賞する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○友達の作品と並べ方を工夫して並べ，光を当ててみる。 ○友達の作品のよさをみんなで話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 3・4 上 P. 26, 27 ・事前に保護者に連絡して，材料を集めたり，児童の意欲を高めたりしておく。 ・教科書を参考にし，光を通す素材の組み合わせ方や光を当てた際の美しさや面白さになどを発表させる。 ・教科書P. 62, 63を参考にし，ペットボトルばさみなどの安全な扱い方を指導する。 ・教師がいくつかの材料に光を当てて見せ，美しさに気付かせる。 ・選んだペットボトルなどの材料を観察し，つくる見通しをもたせる。 ・ワークシートを利用してつくる計画を立てる ・計画の段階で，必要になるものを明確にして実際につくる時まで準備しておく。 ・世界に一匹だけのオリジナルアニマルをつくることを伝える。 【評】材料の特徴やよさを生かして作品の構想を練る活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。 ・光が通った感じを想像しながら，自分なりの思いに応じた材料を選ぶように支援する。 【評】自分のイメージした感じに合う切り方や材料の組み合わせ方，接合の方法を工夫して使う活動を通して「知識・技能」を評価する。 ・異素材を組み合わせるときの接着の仕方について，支援をする。 ・光を通した感じや，並べ方などの変化を感じ取れるような鑑賞の場を設定する。 【評】友達と作品を見合い，面白いと感じたところや工夫したところを伝え合う活動を通して，「思考・判断・表現」を評価する。 ・自分だけのオリジナルアニマルについて発表させる。 【評】作品やこれまでの学習活動を通して，「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】